

第26期
第1回幹事会

事業計画・予算などを承認

会報

モンゴル

VOL 64 2015. 11. 18

●発行所 中山 喜重
●発行所 長野県モンゴル親善協会
長野市東町532-3
TEL・FAX 026-235-6717



11月11日、長野市労働会館で第26期第1回幹事会を開催し、役員ら10人が出席した。幹事会では、2014年度活動報告・決算、2015

5年度予算事業計画、役員改選を提案し、承認いただいた。

中山会長が所用のため急遽欠席となり、原田副会長が挨拶し、議事を進めた。

波田野事務局長が第1号議案「活動報告」、萩原幹事が第2号議案「決算報告」、山口監事が

会計監査報告を提案し承認された。

第3号議案

「活動方針案」を波田野

事務局長が、

第4号議案

「予算案」を

萩原幹事が

提案し、承認

された。

第5号議案

は2年任期と

する「役員改

選案」を波田

野事務局長

が提案し、承

認された。

終了後は懇

親会を行い、

植樹について

も意見を交

わした。

新たな植樹活動を推進

原田副会長挨拶

日頃、当協会に対しての支援・協力に改めて御礼申し上げます。

私も協会発足以来、団の大小の違いはありますが、ほぼ毎年モンゴル国への訪問団を派遣して来ましたが、今年度は中止しました。

と言つのも、植樹活動を当協会の一歩大きな事業として、二数年取り組んできており、以前は山火事の跡地に植樹した経験もあります。3年ほど前からは学校の校庭に植樹をしてみました。

しかし、もう少し本格的な植樹ができないか、改めて検討し直そうということになり、この1年間、調査・研究してきました。その結果、オイスカという組織の静岡県

主な活動報告

主たる活動内容

1. 各種関係団体のイベントに参加協力

◎「おお！地球人ワールドフェスティバル」長野2014が11月16日、長野市・もんぜんぶら座で開催され、出展した。モンゴルの民族衣装、馬頭琴、民芸品等展示。

◎「うえだ多文化交流フェスタ」が11月30日、上田市公民館で開催され、上田市在住モンゴル人親子の協力をいただき出展し、民族料理の試食も行った。

※例年2月に長野駅東口で開催されている長野冬季オリンピック記念メモリアルタワー祭りについては出展できなかった。
※例年8月に小諸市で開催されている小諸市国際交流フェアイベントは、今年度

支部では積極的に植樹活動していることから、長野県支部との協働ができないか協議してきましたが、県支部では対応できないということになり、別ルートでの植樹活動を検討し、実施していきたいと思っております。

また、植樹場所についても、モンゴルに抑留され、帰国できずに亡くなられた方々の「日本人墓地」がウランバートルにあります。そこはきれいに整備され、管理人も常駐していることから、植樹場所の一つとして検討していきたいと思っております。

活動は縮小していますが、モンゴル国との友好関係を持つ唯一の県の組織であり、今後とも、協力をお願い申し上げます。

公益財団法人オイスカ

1969年にオイスカ・インターナショナルの基本理念を具体的活動によって推進する機関として生まれ、主にアジア・太平洋地域で農村開発や環境保全活動を展開。国内では農林業体験やセミナー等での啓発活動や、植林及び森林整備による環境保全活動を展開している。

ウランバートル事務所では「子供の森計画」に基づき、モンゴル国内各地で植林活動を行っている。

※オイスカ・インターナショナルは1961年に設立され、本部を日本に置き、34の国や地域に組織を持つ国際NGO。

中止となり、出展しなかった。

2. モンゴル国植林訪問団の派遣

全国各地でモンゴル国で植林活動をしている団体との連携について調査・検討するため、今年度の派遣は中止した。

3. 会報の発行

第63号2014年11月21日発行

1面 第25期幹事会報告・会長挨拶、活動報告など

2面 第25期幹事会報告・活動方針、役員交代、イベント紹介など

2014年度収支決算

収入の部		2014年11月1日～2015年10月31日		
科目	本年度予算額	本年度決算額	差額	備考
繰越金	454,959	454,959	0	前年度より繰越
寄付金及び事業収入	150,000	117,160	△32,840	寄付金催し物等
雑収入	100	80	△20	預金利息他
合計	605,059	572,199	△32,860	

支出の部				
科目	本年度予算額	本年度決算額	差額	備考
会議費	10,000	0	△10,000	役員会他
事業活動費	200,000	15,076	△184,924	催事他、活動費
事務費	20,000	2,484	△17,516	事務用品他
通信費	120,000	44,550	△75,450	郵便費・電話料
旅費	30,000	0	△30,000	会議参加・出張旅費
雑費	20,000	26,200	6,200	香典・供花
予備費	205,059	0	△205,059	
繰越金		483,889	483,889	
特別会計へ		0	0	
合計	605,059	572,199	△32,860	

2015年度収支予算

収入の部		2015年11月1日～2016年10月31日		
科目	本年度予算額	前年度決算額	備考	
繰越金	483,889	454,959	前年度より繰越	
寄付金及び事業収入	150,000	117,160	寄付金、催物等	
雑収入	100	80	預金利息他	
合計	633,989	572,199		

支出の部				
科目	本年度予算額	前年度決算額	備考	
会議費	10,000	0	諸会議	
事業活動費	200,000	15,076	会報発行、諸事業	
事務費	20,000	2,484	事務用品、印刷代	
通信費	100,000	44,550	郵便費・電話料	
旅費	50,000	0	出張・会議旅費	
雑費	30,000	26,200	見舞金他	
予備費	223,989	0		
繰越金	0	483,889		
特別会計へ	0	0		
合計	633,989	572,199		

モンゴル緑化事業特別会計 今年度訪問団を派遣せず利息収入のみ
2014年10月末残高323,287円 利息54円 2015年10月末残高323,341円

主な活動方針

モンゴル大使館との関係及び対外的に必要な事項、さらに県内モンゴル在住者の支援に限定し、事務局会議の議論を経て、責任を果たしていく。
また、植林・植樹活動は関係団体と協議し、進めていく。
具体的活動内容
1. モンゴル大使館及び日本モンゴル親善協会との連携をはかる。

監査報告

11月2日、長野市・労働会館で喜多・山口監事が会計監査を行い、「関係書類・諸帳簿とも過誤なく、適正に処理されていた」ことを確認し、報告いただいた。

2. 協会への各種問い合わせ、要請には可能な限り応えていく。
3. 植林・植樹活動については、公益財団法人オイスカのウランバートル事務所などを含め、関係機関と協議を進め、協働による植樹活動を検討する。
4. 会報モンゴルを発行する。
5. ホームページの充実をはかる。

第5号議案・役員改選により、次の役員を選出した

役職	氏名	所属
顧問	山浦愛幸	経営者協会会長
"	春日英廣	中小企業団体中央会会長
"	北村正博	商工会議所連合会会長
"	柏木昭憲	商工会連合会会長
"	大槻憲雄	JA長野中央会会長
"	中山千弘	連合長野会長
"	成澤栄一	元県社会保険労務士会会長
"	小林司郎	元テレビ信州会長
"	中澤孝夫	元経済連専務理事
会長	中山喜重	元労働金庫理事長
副会長	原田美登	元連合長野事務局長
事務局長	波田野哲夫	元連合長野副事務局長
幹事	水本正俊	経営者協会専務理事
"	根橋美津人	連合長野事務局長
"	高橋精一	労働金庫理事長
"	佐々木正孝	中小企業団体中央会専務理事
"	木藤暢夫	商工会議所連合会常務理事
"	中村英雄	商工会連合会専務理事
"	丸山正道	JA全農長野副本部長
"	関 政人	全労済県本部本部長
"	今井啓次	労働者福祉協議会専務理事
"	寺澤博幸	友愛連絡会事務局長
"	湯本和正	自治労県本部副委員長
幹事・事務局	上野靖夫	レクリエーション協会事務局長
"	萩原克久	地方自治研究センター事務局長
監事	喜多英之	労働組合会議事務局長
"	山口正巳	電機連合長野地協事務局長
事務局	峯村理恵子	長野市内在住

西澤寛さんが1月28日、依田彦さんが11月9日、逝去された。

西澤さんは20年間事務局長を務め、昨年度から副会長として、モンゴル大使館との関係や訪問団派遣を軌道に乗せるなど協会の中心的存在として活躍された。
依田さんは、小室節がモンゴル国と深い関係のあることを知り、中山会長と共に協会結成に尽力され、1990年7月に協会を結成。以降、理事として活躍された。
「労苦に感謝し、「冥福をお祈りする。」

事務所 〒380-0838
長野市東町532-3 労働会館内
TEL・FAX 026-2351-6717
http://w2.avis.ne.jp/~mongol
事務局は非常勤となっております。お問い合わせは留守番電話かFAXでお願いします。